

小6

NOTE BOOK

Made of Paper
Specially Prepared in Nippon

象形文字について

伏見友孝著

GN&Co.

「象形文字とは、「物の形に似た文字」という意味ですけれども 正確な描写ではなく、言葉の通り「おおよそ似ている」という意味です。

中国で文字があつたのは 今から三千年ほど前の殷の時代からだと言う事がわかってきました が、日本にそれが伝わつたのは千四百年後になってからです。そのころの漢字は一語一語に複雑な意味

があり おぼえにくかったのだ”

朝廷に仕える通訳位しか使う事ができな

かった様です

そのため 必要上、日本人は漢字から

ひらがなを産み出しました。

象形文字

— と言っても漢字以外の文字は全部

象形文字ではありません 漢字、11か文字の

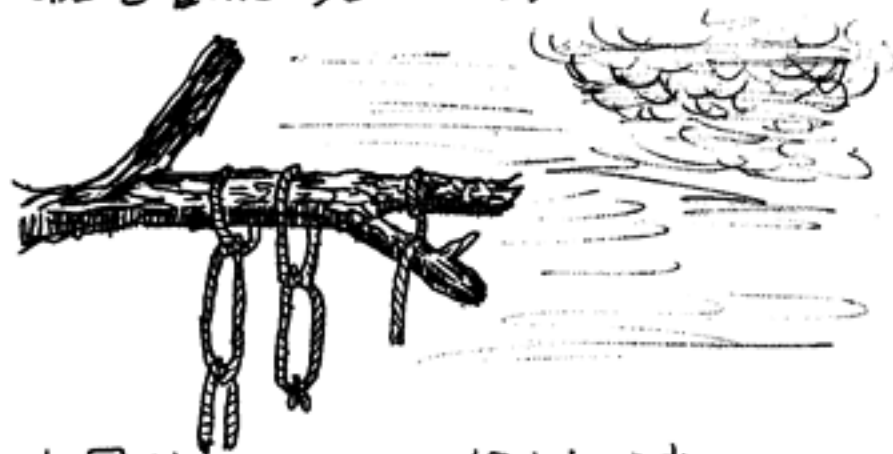
出来方種類は113113あります。

文字の種類



前頁図は絵文字です

列はアメリカインディアンのもので 狩りの物語を書いたらしいです。



上図は パルーの縄文字です

ここまで来ると言葉ではなく 暗号の様なものになっています。



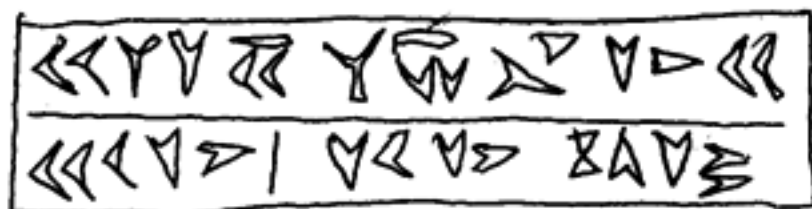
上図は 手宮という所で発見された
岩石文字です。

岩刻文字などとも言います。

さて、次頁の きみゆう きこれつな文
字は 前三千年ごろから メソポタミアを
忠心とした一帯で広く用いられた

^{てびかた}
楔形文字

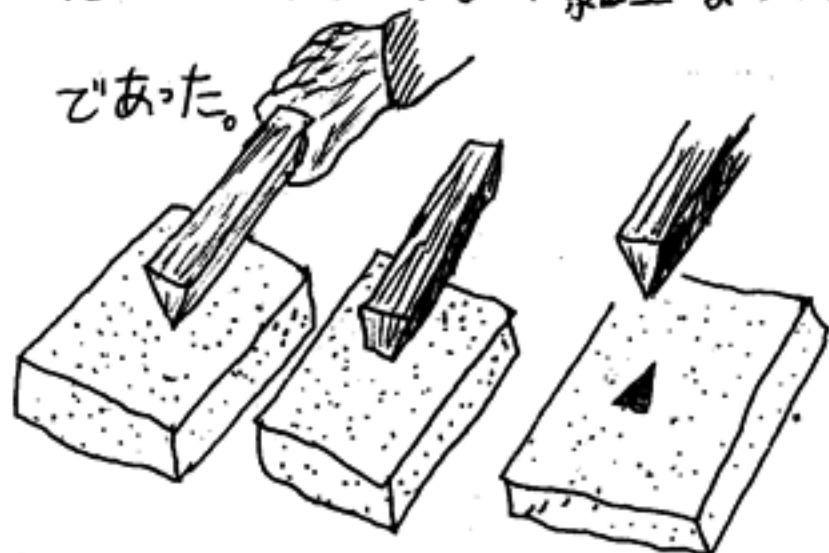
どうして こういう同じ形が繰り返している
のか というと、つまり下の例は数字だ
からだ ここは後でまた話すとしよう



エジプト人は $\Omega U U$ のような
絵文字をかきことができた。
なぜなら エジプト人の紙は、

カヤツリ草の繊維で作った
パピルスだったから。

しかし バビロニア人はそうはいかなかった。
彼らの紙は 粘土であり ペンは
粘土に印をつける 不細工なヘラ
であった。



つまりヘラに出来る溝は 前頁の様に
フサビ形の溝をつけるのが せいぜい
だった。だから エジプト人のように
とか言う字は書けず <<V とi11う様な
文字を使っていたのだ。

まだ解説されていらないものもたくさんあり
ます。



前頁図は マサ文字で 下図は
クレタ文字です。

これも細かくては とても解説出来るもの
ではありません

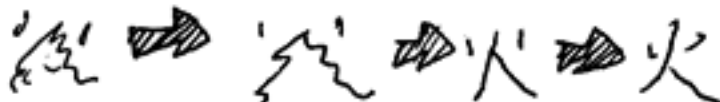


そして最後に 本題。象形文字です。


象形文字


次にあげるものは象形文字の中の漢字の例です

①  馬

②  火

③  魚

④  門


⑤  田

⑥  子

⑦  上

⑧  下

⑨  牛

⑩  行

⑪  冊

⑫  目

⑬  →  → 鳥 → 鳥

⑭  →  → 山 → 島

⑮  →  → 羊 → 羊



⑯  →  → 京 → 京

⑰  →  →  → 日



⑱  →  → 日 → 旦

⑲  →  → 東 → 東

⑳  →  → 月 → 月

㉑  →  → 米 → 米

㉒  →  → 壺 → 壺

㉓  →  → 乃 → 乃

㉔  →  → 龜 → 龜

㉕  →  → 心 → 心
心

㉖  →  → 象 → 象

20 𠂇 → 𠂇 → 𠂇 → 北

人が背を向きあっている

28 匕匕 → 匕匕 → 匕匕 → 比

人が同じ方角を向いてならんでいる

29  → 雨 → 雲 → 電

30  →  → 罟 → 眾

31 𠂇 → 𠂇 → 𠂇 → 射

32 𠂇 → 取 → 取 → 取

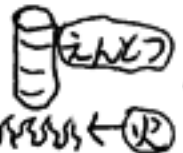

33 𠂇 → 初 → 初 → 初 → 初


衣服刀

34 𠂇 → 保 → 保


35 月(山) →  →  → 夕

36  →  → 思

37  →  →  → 黑


38  → 高 → 高

39  →  →  → 工

④⑩  ④⑩

④①  ④①

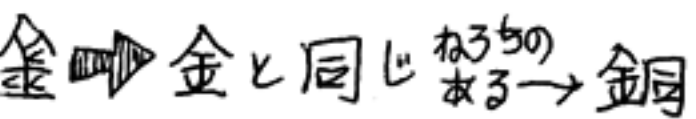
④②  ④②

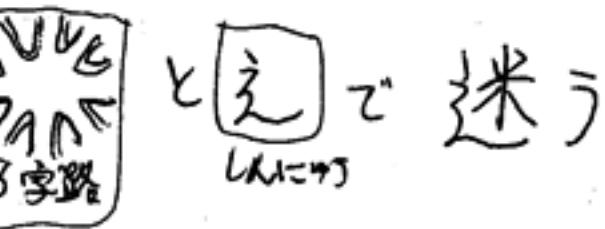
④③  ④③

④④  ④④

④⑤  ④⑤

④⑥  ④⑥

④⑦  ④⑦

④⑧  ④⑧

④⑨  ④⑨

④⑩  ④⑩

数字

下に現れたものは、アラビア数字です。

I II III IV V VI VII VIII IX X
ONE TWO THREE FOUR FIVE SIX SEVEN NINE TEN

(8がぬけてるぞ!)

XX 20
XXX 40
XL 40
L 50
XC 90
C 100

XXC 80
LXXX 80



時計にもつかわれる

つまりもうわかったとおぼけて

I V X L C
これは I 5 10 50 100 としらわけて...

そしてこれは エジプト数字です

I II III IIII ||| ||| |||| |||| |||| ||||
1 2 3 4 5 6 7 8 9

10, 100, 1000, ... に当る数字は次の様になっています

∩ 10
∪ 100
⊕ 1000
∟ 10000
🐔 100000
🐘 1000000

これらの数字を使ってエジプト人はたとえば

13545 という字を次のように書いた。

∩∩∩∩∩ ∩∩ |||
🐔🐔🐔🐔🐔 ∩∩ |||

つまりエジプト人の数字は単位別だったので

∩∩ ||| | ∪∪∪ ∪∪∪
∩∩ ||| ∪∪ 🐔🐔🐔 と書いても 13545
に変わりはない。

進法

☆2進法

オーストラリアのポートマッカー地方の方言を調べて

みると、

1. ワルプル

2. ブーレラ

3. ブーレラ・ワルプル

つまり3をブーレラワルプル(2+1)という

もと進んだものになると

ウインメラ地方の数詞で、

1. ケヤブ

2. ポリト

3. ポリトケヤブ(2+1)

4. ポリトポリト(2+2)

というのもある

2進法は最も幼稚な数詞であって、

オーストラリア以外にはとても見られな
りもちろん文明国でこの2進法を使っている国は
一つもない。

しかし、そうかといって2進法を軽べつするとい
うのは又くのまちがい!

なぜなら2進法は最新式の電子計算機にも
利用されているからだ。



☆3進法

オーストラリアの一方言の中には

1. カルブーン

2. ウォムブラ

3. クロムダ

4. クロムダ・カルブーン(3+1)

という数詞があるが これは3進法の
萌芽であるといってもよからう。
ほうが

☆5進法

オーストラリアが2進法だとすると アフリカ大陸は
5進法の世界といえよう

たとえば アフリカの一民族は、

1-ブリル	6-メン・ブル(5+1)
2-チン	7-メン・チン(5+2)
3-ラ	9-メン・セウル(5+4) <8がない>
4-セウル	10-ウオン
5-メン	

というふうになっている。

また マイプールという種族は、
5-片手 パピタエリ・カピタ
20-人間1人 パピタ・カネモネ
60- 3人 ペキバ・カネモネ
と使っていた。



メラネシアのメラという種族の所で
伝道していた 宣教師が 聖書の
ほんやくを始めたことがある
そして ヨハネ伝の5章「ここに38年
の間病んでいた人がいた イエスは…」
というくだりにくると 38という

数詞を訳するのに「一十(20)と両手(10)
と5と3」というふうにいわなければ
ならなかった。

★10進法

知らない物は外国行っちゃえ！

★20進法

フランス語は20進法だ。

80—quatre vingts (20×4)

90—quatre vingt dix ($20 \times 4 + 10$)

ユゴーの小説に「93年」というのがあり
これは *Quatre vingt treize* ($20 \times 4 + 13 = 93$)
というのだから 日本人にとっては暗算の問題
だ。

アヌ語も20進法だ。

それに アメリカマヤ族 メキシコ アステック
族も完全な20進法だ

★60進法

20も大きいとしたら60はなおさら大きい

だがバビロニアはちゃんと60進法を
使っていた。

もちろん今はあまり使われてはいない
^{けれど}60進法の「九九」を作ったら

$60 \times 60 = 3600$ 個の「九九」を暗記せねば

ならなくて普通の記憶力を持つた

人間にはとても出来な11ことだろ。

もちろん今では分、時間など60進法は
使われているが……

終りに

この本題は 象形文字、数字の
ダイジェスト版だと思います
この本は 下記の本をもとに作りましたので 下記の
本をよむ気持ちが出てくれれば ぐわしくよんでくれたら
光栄に思います 伏見友孝

この本をつくるにあたり

- ★毎日ライブラリー「書道」 毎日新聞社
- ★児童百科事典 学校図書
- ★日本百科大辞典 小学館
- ★社会科教科書 東京書籍
- ★数学入門(上) 岩波新書363
- ★教育漢字学習事典 学林書院

★基礎英語 10年5月号

日本放送出版協会

たぐさんの本を参考にして、よくまゆ
りれましたね。

漢字は、世界にほれるすばらしい文字
だと思います。この漢字を、おもしろく
おぼえるのには、このような研究を
通すとよいのではね。

